

第1章 博多港の港勢（令和3年）

1. 入港船舶

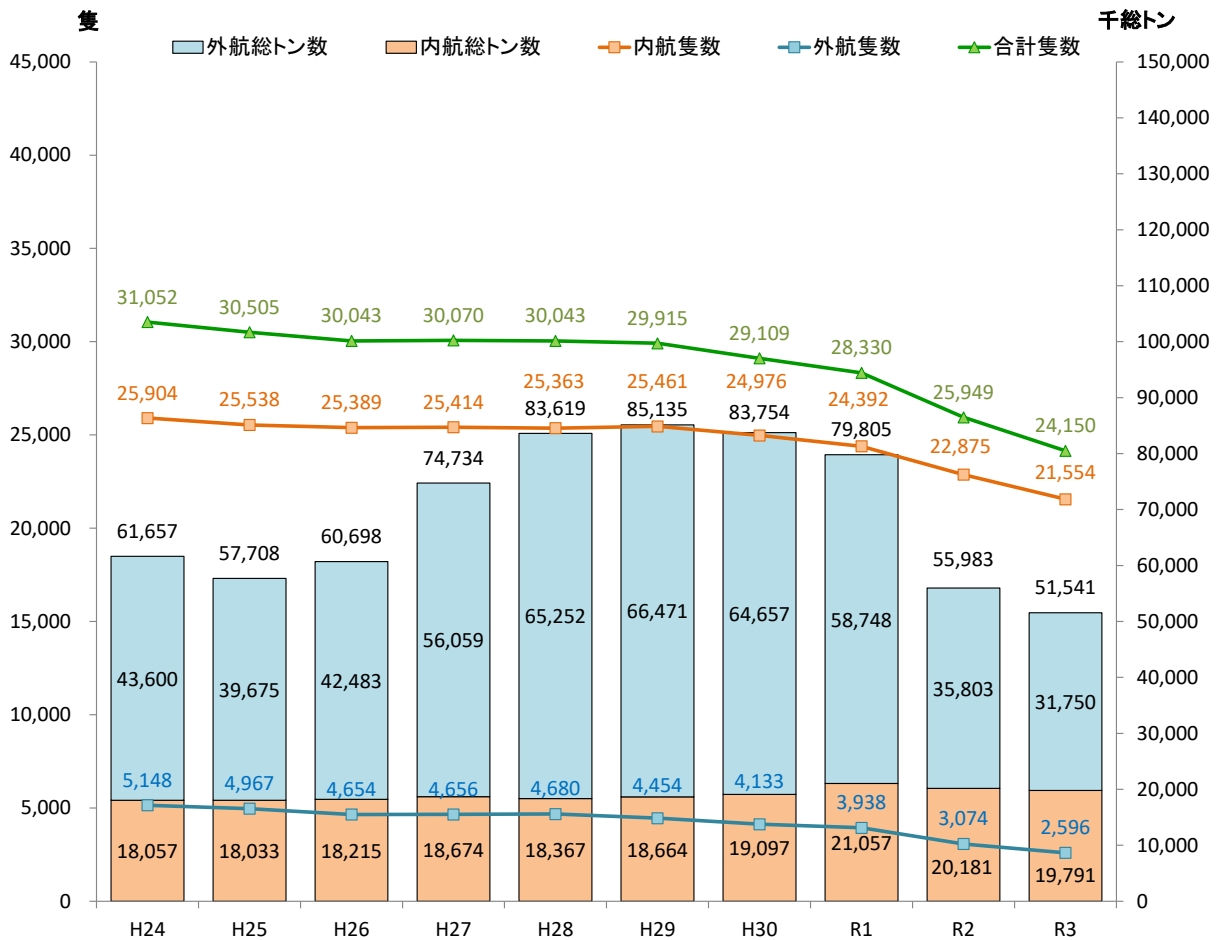
○ 入港船舶数の推移

入港船舶数は24,150隻(前年比93.1%)、総トン数は51,541千総トン(同92.1%)であった。うち、外国航路は隻数2,596隻(同84.5%)、総トン数31,750千総トン(同88.7%)、内国航路は隻数21,554隻(同94.2%)、総トン数19,791千総トン(同98.1%)であった。

(単位:隻、総トン)

区分	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	
					数量	前年比
入港隻数	29,915	29,109	28,330	25,949	24,150	93.1%
外国航路	4,454	4,133	3,938	3,074	2,596	84.5%
内国航路	25,461	24,976	24,392	22,875	21,554	94.2%
総トン数	85,134,616	83,754,376	79,805,066	55,983,314	51,540,787	92.1%
外国航路	66,470,908	64,657,295	58,748,120	35,802,548	31,750,203	88.7%
内国航路	18,663,708	19,097,081	21,056,946	20,180,766	19,790,584	98.1%

【入港船舶の推移】



2. 海上出入貨物

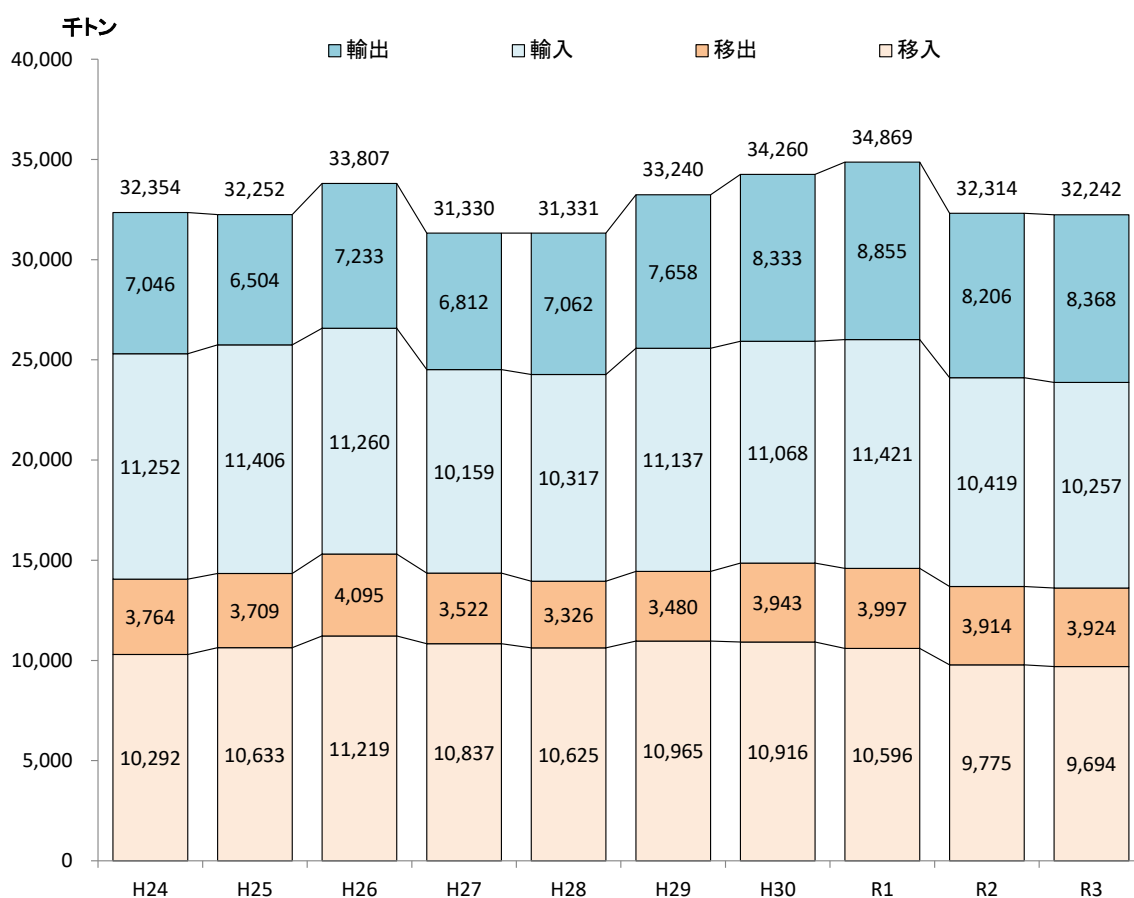
(1) 海上出入貨物量の推移

海上出入貨物量は、博多港全体で 32,242 千トン（前年比 99.8%）であった。うち、外国貿易は 18,625 千トン（同 100.0%）、内国貿易は 13,617 千トン（同 99.5%）であった。

（単位：トン）

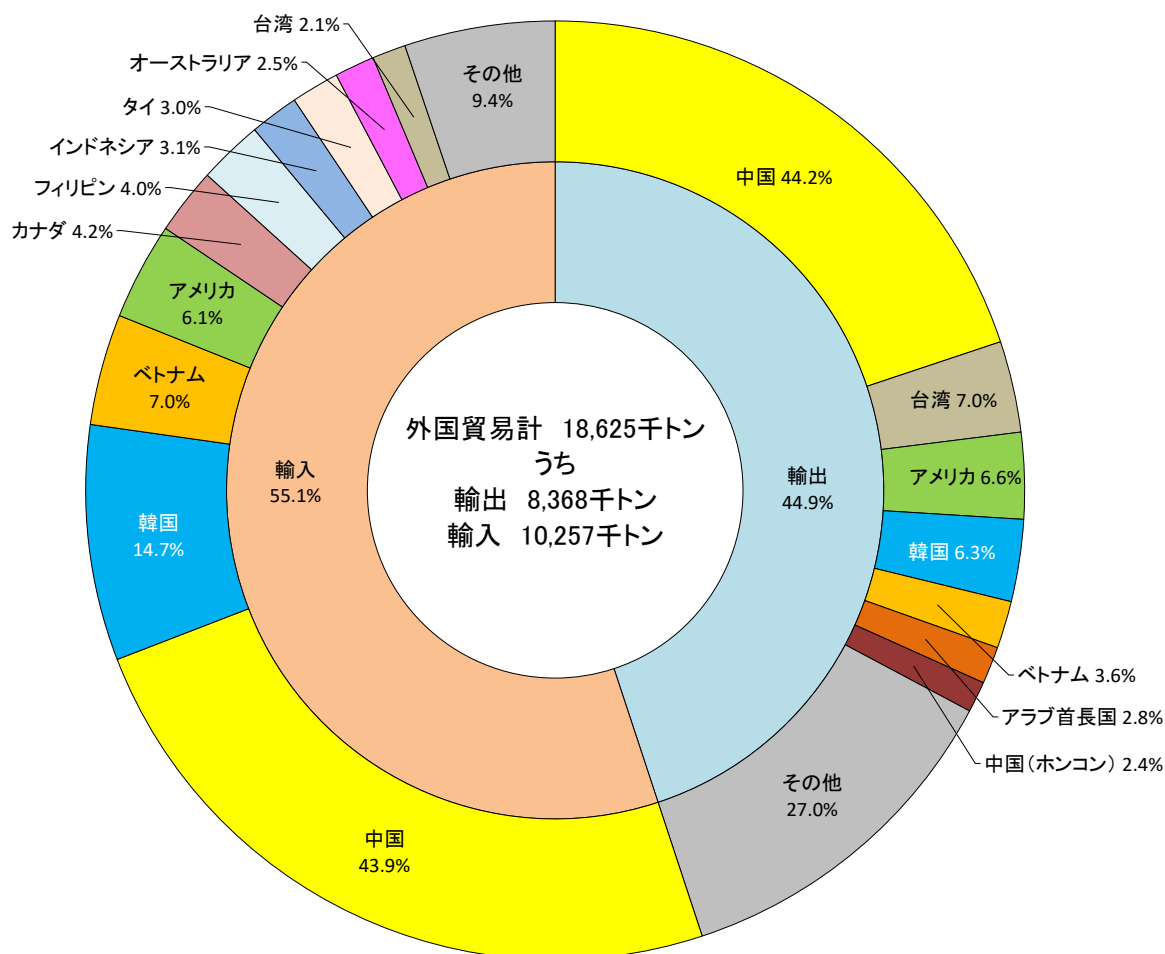
区 分	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	
					数 量	前年比
博多港全体	33,239,832	34,259,778	34,869,325	32,313,714	32,242,372	99.8%
輸移出	11,137,938	12,275,552	12,852,443	12,119,745	12,291,901	101.4%
輸移入	22,101,894	21,984,226	22,016,882	20,193,969	19,950,471	98.8%
うち外国貿易	18,795,222	19,400,872	20,275,931	18,624,587	18,625,360	100.0%
輸 出	7,658,195	8,332,964	8,854,988	8,205,787	8,368,395	102.0%
輸 入	11,137,027	11,067,908	11,420,943	10,418,800	10,256,965	98.4%
うち内国貿易	14,444,610	14,858,906	14,593,394	13,689,127	13,617,012	99.5%
移 出	3,479,743	3,942,588	3,997,455	3,913,958	3,923,506	100.2%
移 入	10,964,867	10,916,318	10,595,939	9,775,169	9,693,506	99.2%

【海上出入貨物量の推移】



(2) 外国貿易

① 相手国別

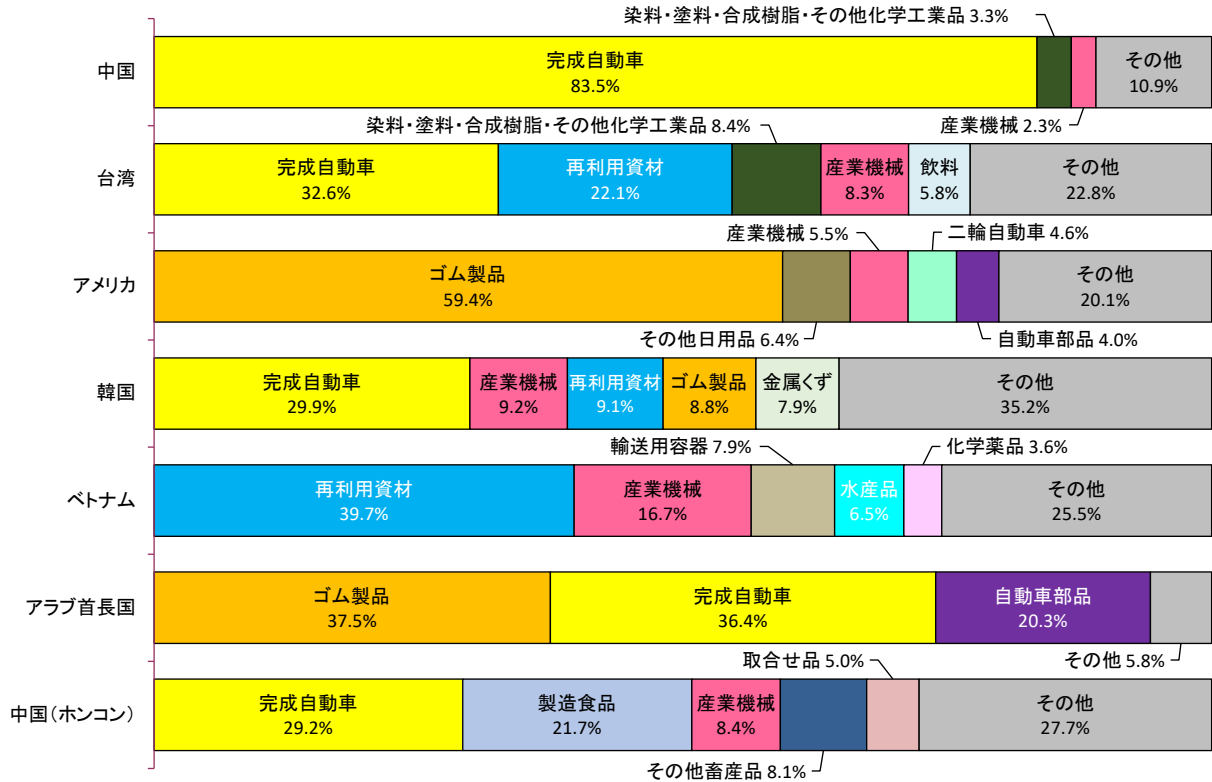


※端数処理のため、合計が100%にならない場合がある。

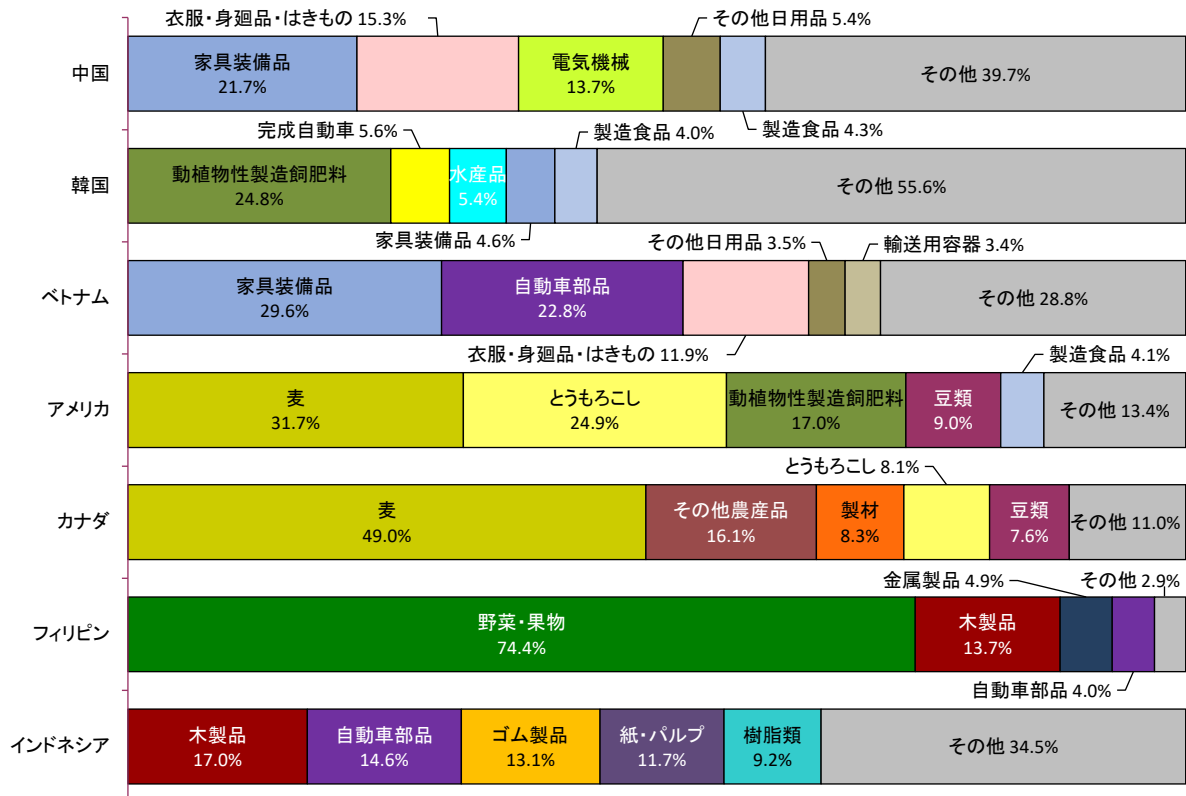
(単位:トン)

順位	輸出			輸入		
	最終船卸国	貨物量	構成比	最初船積国	貨物量	構成比
1	中国	3,701,672	44.2%	中国	4,507,861	43.9%
2	台湾	585,532	7.0%	韓国	1,510,614	14.7%
3	アメリカ	552,936	6.6%	ベトナム	713,254	7.0%
4	韓国	526,417	6.3%	アメリカ	624,060	6.1%
5	ベトナム	303,602	3.6%	カナダ	427,400	4.2%
6	アラブ首長国	238,323	2.8%	フィリピン	414,596	4.0%
7	中国(ホンコン)	198,636	2.4%	インドネシア	313,296	3.1%
8	タイ	160,154	1.9%	タイ	308,406	3.0%
9	マレーシア	148,361	1.8%	オーストラリア	257,020	2.5%
10	フィリピン	128,417	1.5%	台湾	215,002	2.1%
—	上記以外その他	1,824,345	21.8%	上記以外その他	965,456	9.4%
	合計	8,368,395	100.0%	合計	10,256,965	100.0%

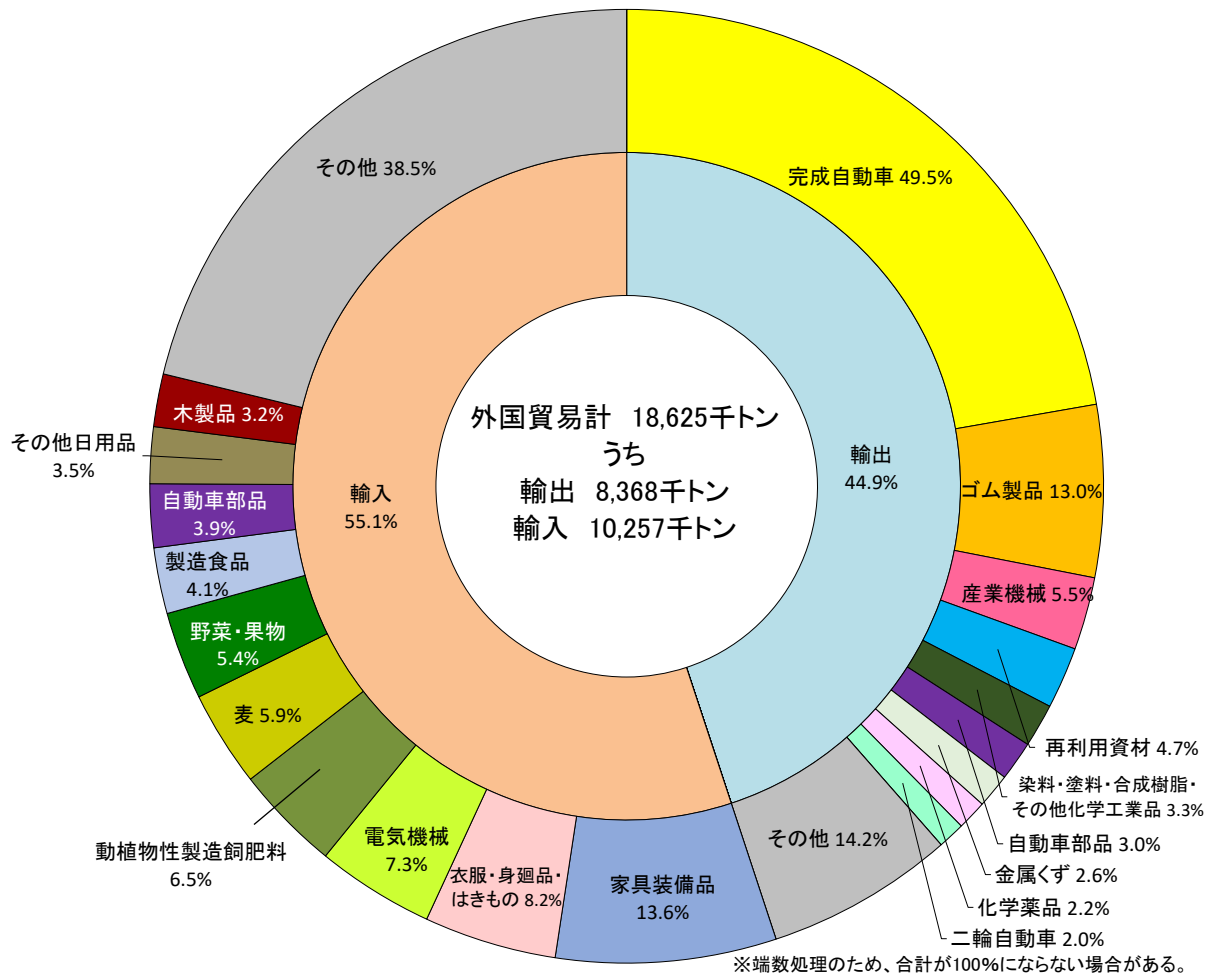
ア. 輸出



イ. 輸入



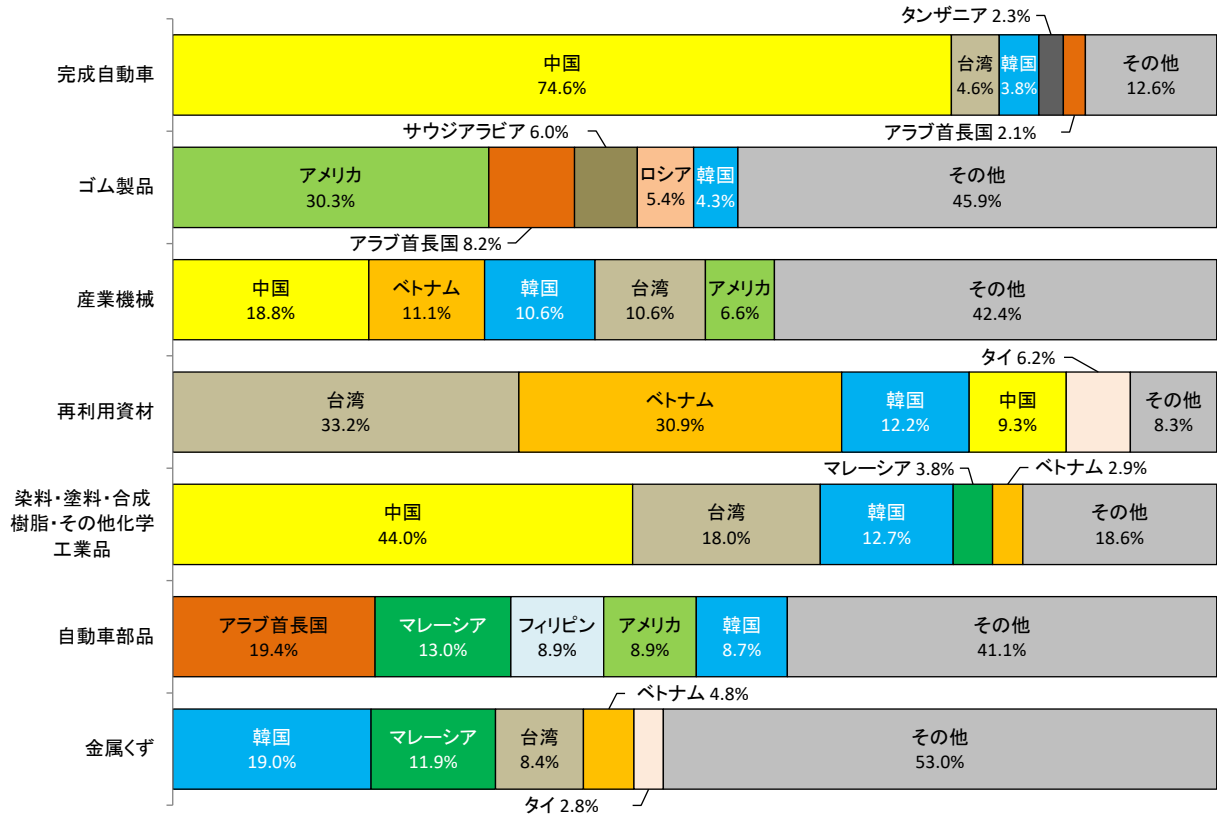
② 品種別



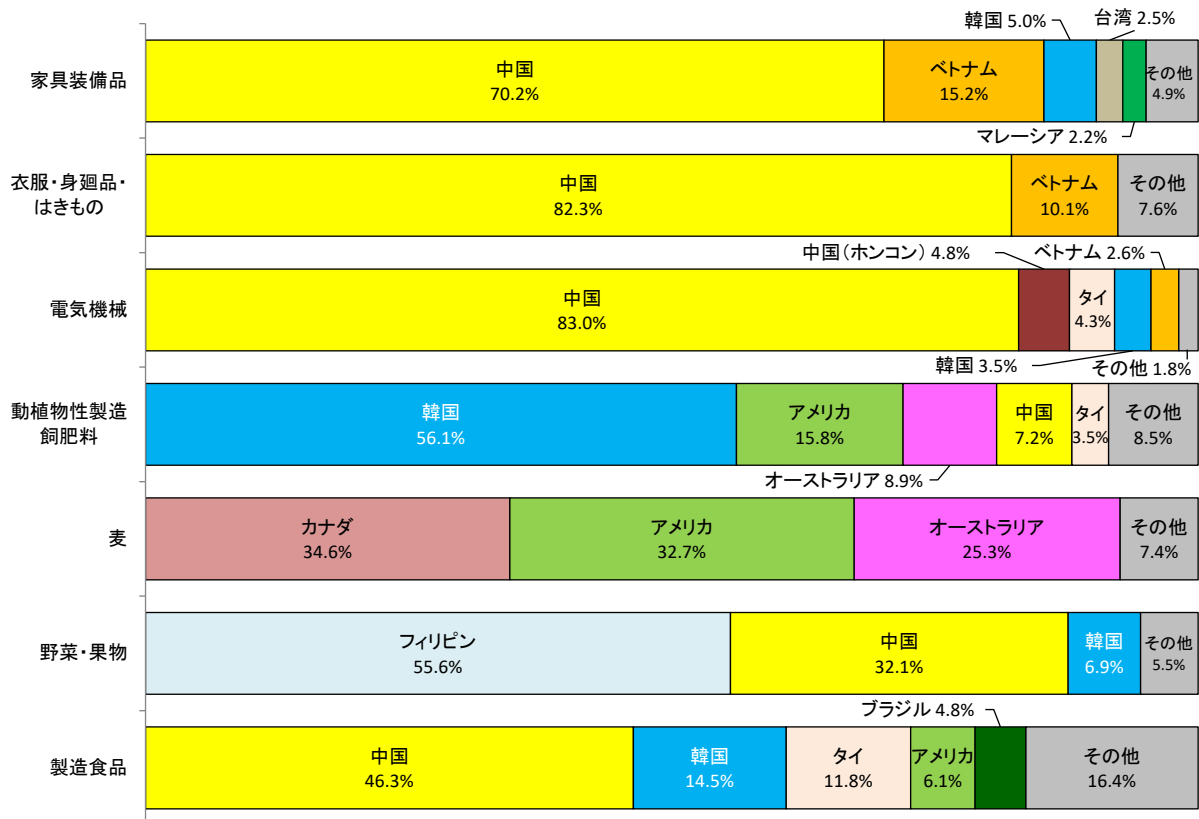
(単位:トン)

順位	輸出			輸入		
	品 種	貨物量	構成比	品 種	貨物量	構成比
1	完成自動車	4,143,679	49.5%	家具装備品	1,391,193	13.6%
2	ゴム製品	1,085,835	13.0%	衣服・身廻品・はきもの	836,403	8.2%
3	産業機械	458,559	5.5%	電気機械	743,632	7.3%
4	再利用資材	390,184	4.7%	動植物性製造飼肥料	668,554	6.5%
5	染料・塗料・合成樹脂・その他 化学工業品	273,917	3.3%	麦	604,734	5.9%
6	自動車部品	249,705	3.0%	野菜・果物	555,249	5.4%
7	金属くず	217,569	2.6%	製造食品	416,707	4.1%
8	化学薬品	187,849	2.2%	自動車部品	400,101	3.9%
9	二輪自動車	171,247	2.0%	その他日用品	356,430	3.5%
10	水産品	125,382	1.5%	木製品	333,207	3.2%
—	上記以外その他	1,064,469	12.7%	上記以外その他	3,950,755	38.5%
	合 計	8,368,395	100.0%	合 計	10,256,965	100.0%

ア. 輸出

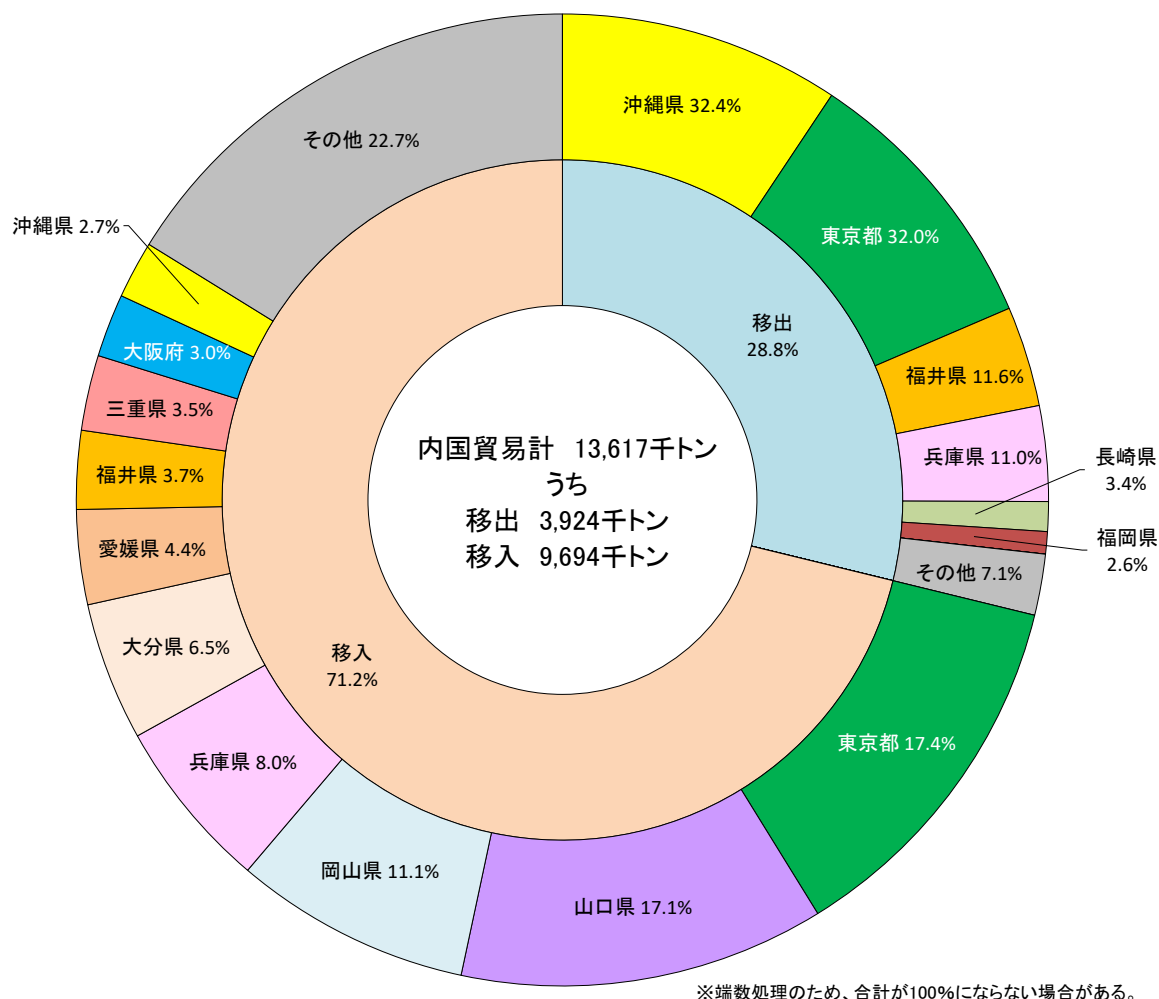


イ. 輸入



(3) 内国貿易

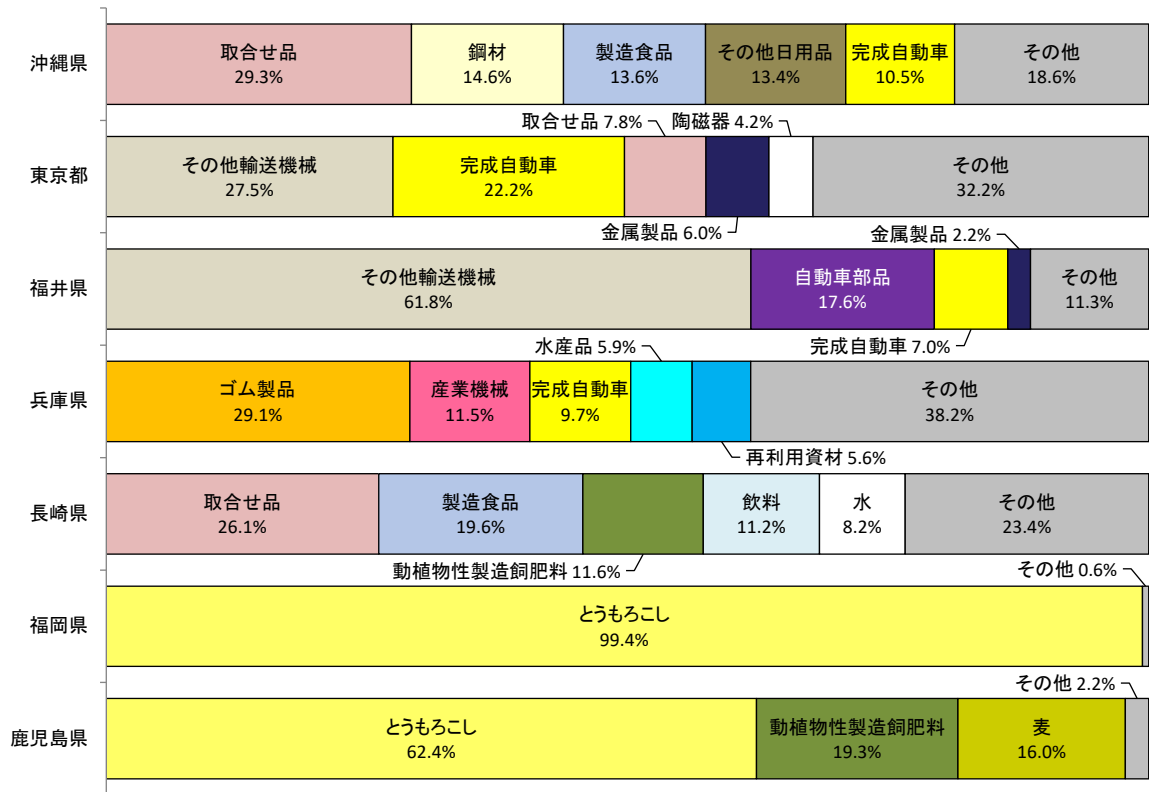
① 都道府県別



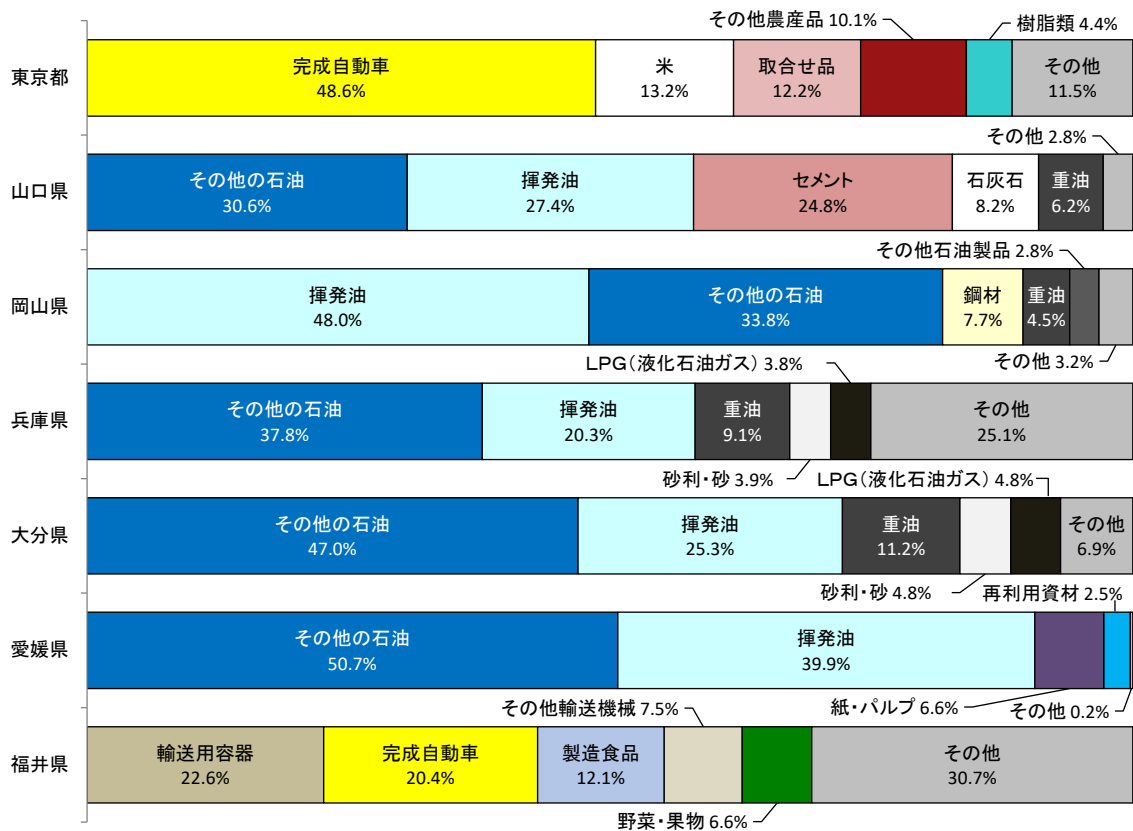
(単位:トン)

順位	移出			移入		
	仕向都道府県	貨物量	構成比	仕出都道府県	貨物量	構成比
1	沖縄県	1,272,270	32.4%	東京都	1,686,621	17.4%
2	東京都	1,253,699	32.0%	山口県	1,653,815	17.1%
3	福井県	454,065	11.6%	岡山県	1,071,343	11.1%
4	兵庫県	431,301	11.0%	兵庫県	779,094	8.0%
5	長崎県	134,355	3.4%	大分県	627,128	6.5%
6	福岡県	101,003	2.6%	愛媛県	428,815	4.4%
7	鹿児島県	62,534	1.6%	福井県	355,180	3.7%
8	広島県	32,114	0.8%	三重県	340,985	3.5%
9	岡山県	21,782	0.6%	大阪府	286,217	3.0%
10	愛媛県	20,709	0.5%	沖縄県	260,459	2.7%
—	上記以外その他	139,674	3.6%	上記以外その他	2,203,849	22.7%
	合計	3,923,506	100.0%	合計	9,693,506	100.0%

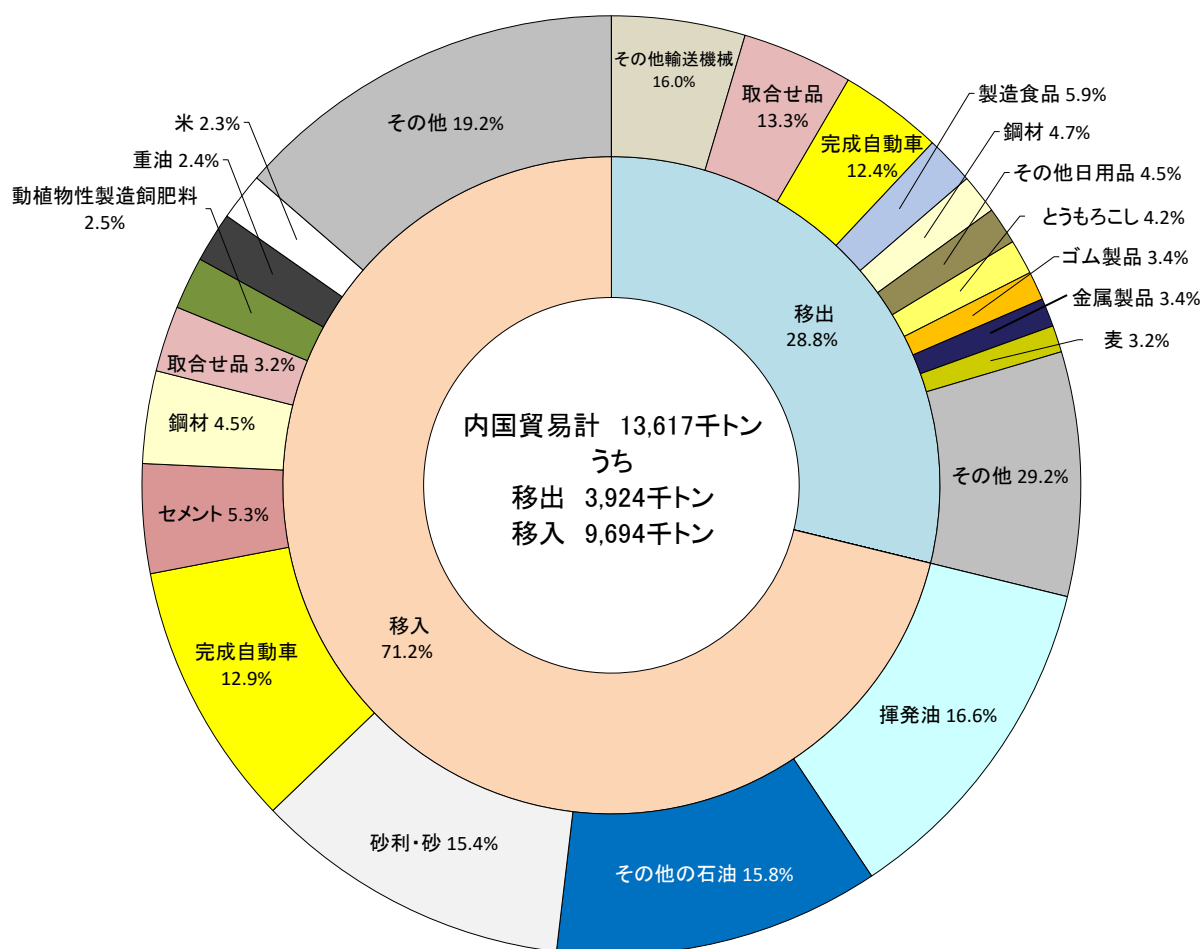
ア. 移出



イ. 移入



② 品種別

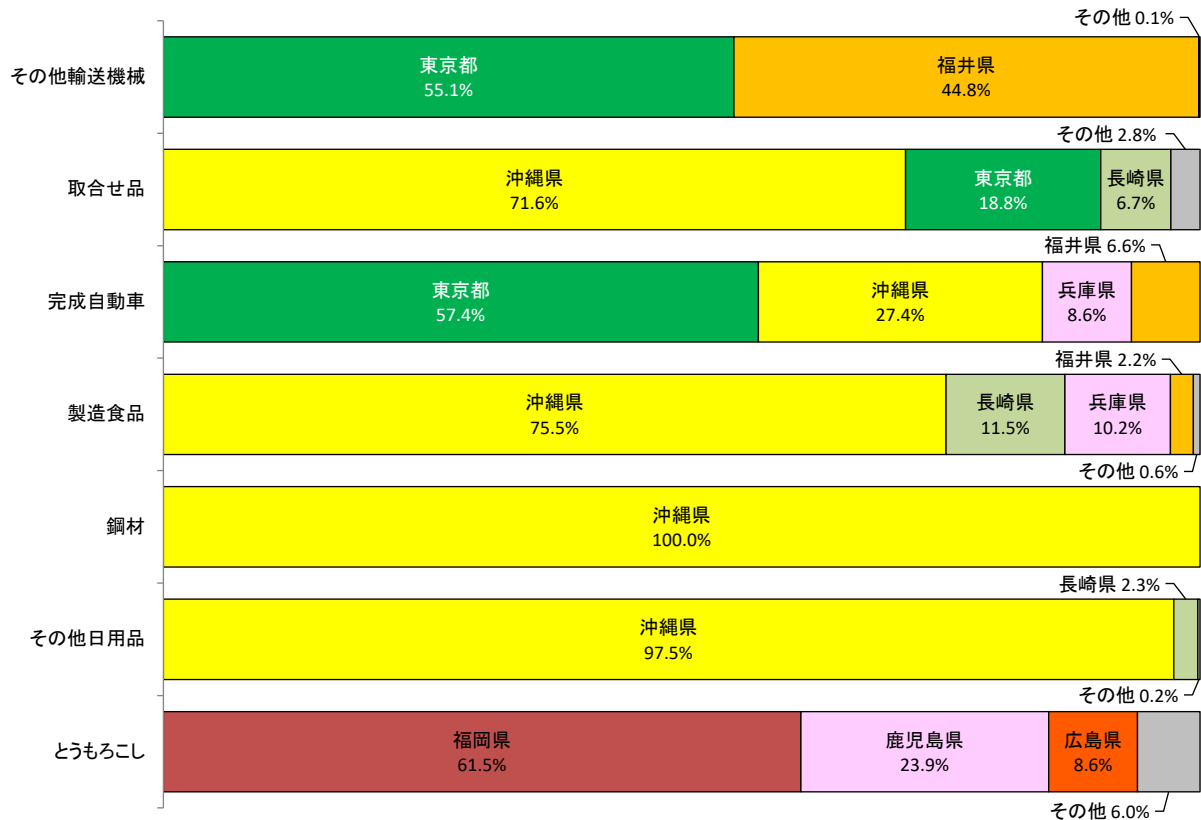


※端数処理のため、合計が100%にならない場合がある。

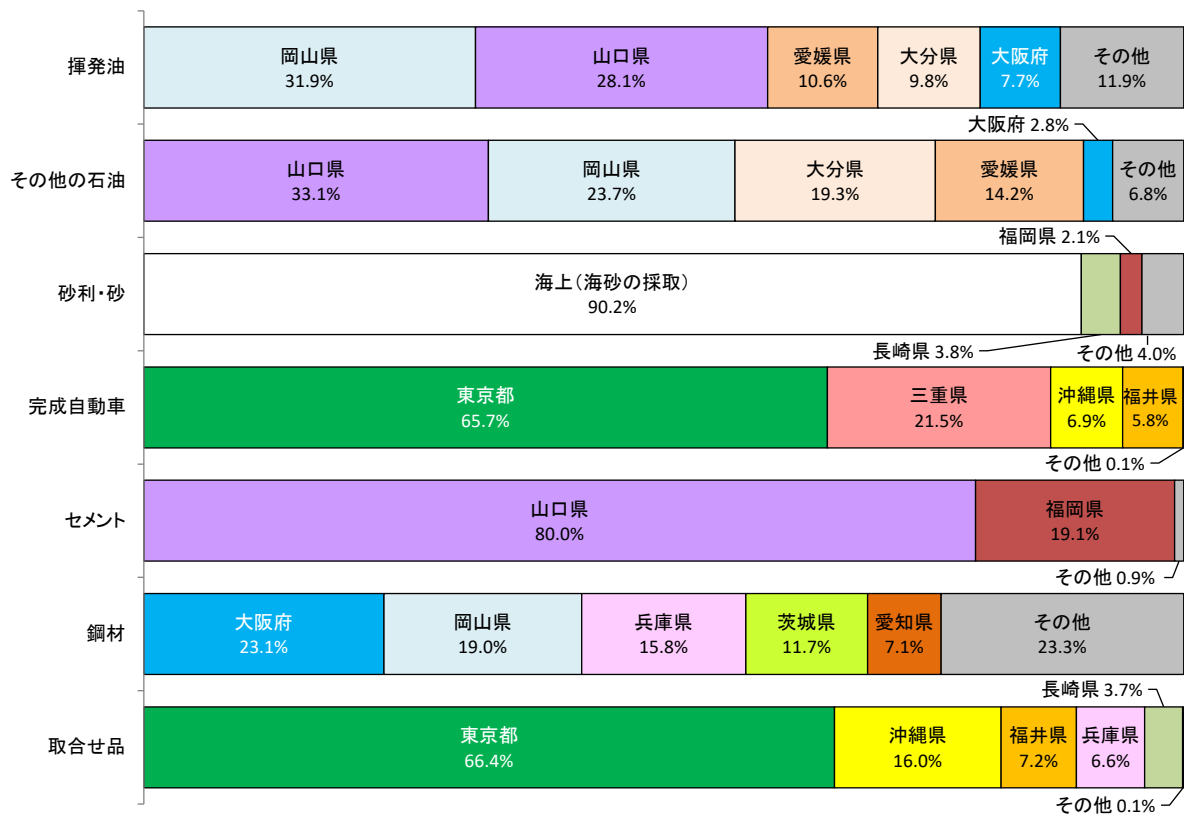
(単位:トン)

順位	移出			移入		
	品 種	貨物量	構成比	品 種	貨物量	構成比
1	その他輸送機械	626,212	16.0%	揮発油	1,611,562	16.6%
2	取合せ品	520,355	13.3%	その他の石油	1,527,905	15.8%
3	完成自動車	485,199	12.4%	砂利・砂	1,491,499	15.4%
4	製造食品	229,747	5.9%	完成自動車	1,247,383	12.9%
5	鋼材	185,436	4.7%	セメント	511,735	5.3%
6	その他日用品	175,370	4.5%	鋼材	433,617	4.5%
7	とうもろこし	163,220	4.2%	取合せ品	308,851	3.2%
8	ゴム製品	134,741	3.4%	動植物性製造飼肥料	245,923	2.5%
9	金属製品	133,348	3.4%	重油	234,857	2.4%
10	麦	125,499	3.2%	米	223,745	2.3%
—	上記以外その他	1,144,379	29.2%	上記以外その他	1,856,429	19.2%
	合 計	3,923,506	100.0%	合 計	9,693,506	100.0%

ア. 移出



イ. 移入



3. 国際海上コンテナ

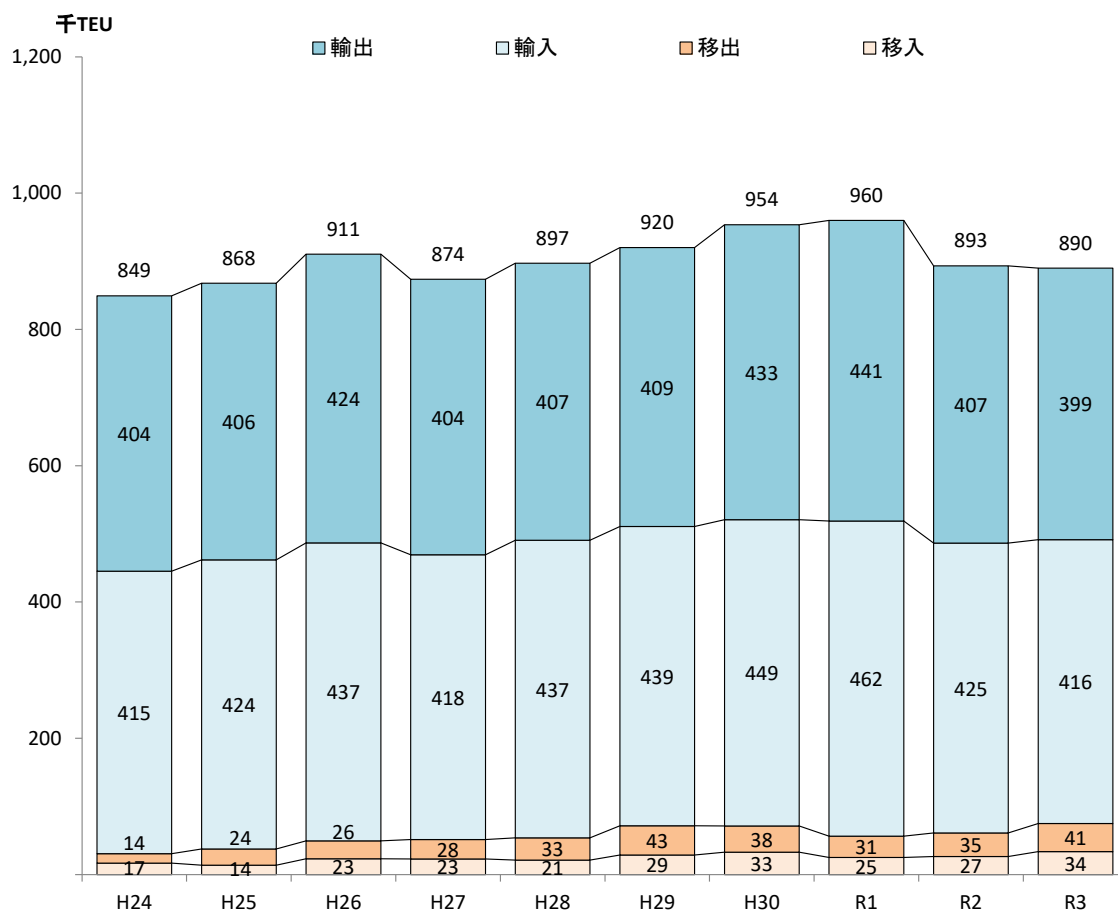
(1) 国際海上コンテナ取扱個数の推移

国際海上コンテナ取扱個数は、博多港全体で 890,026TEU（前年比 99.6%）であった。うち、外国貿易は 814,998TEU（同 97.9%）、内国貿易は 75,028TEU（同 122.7%）であった。

(単位: TEU)

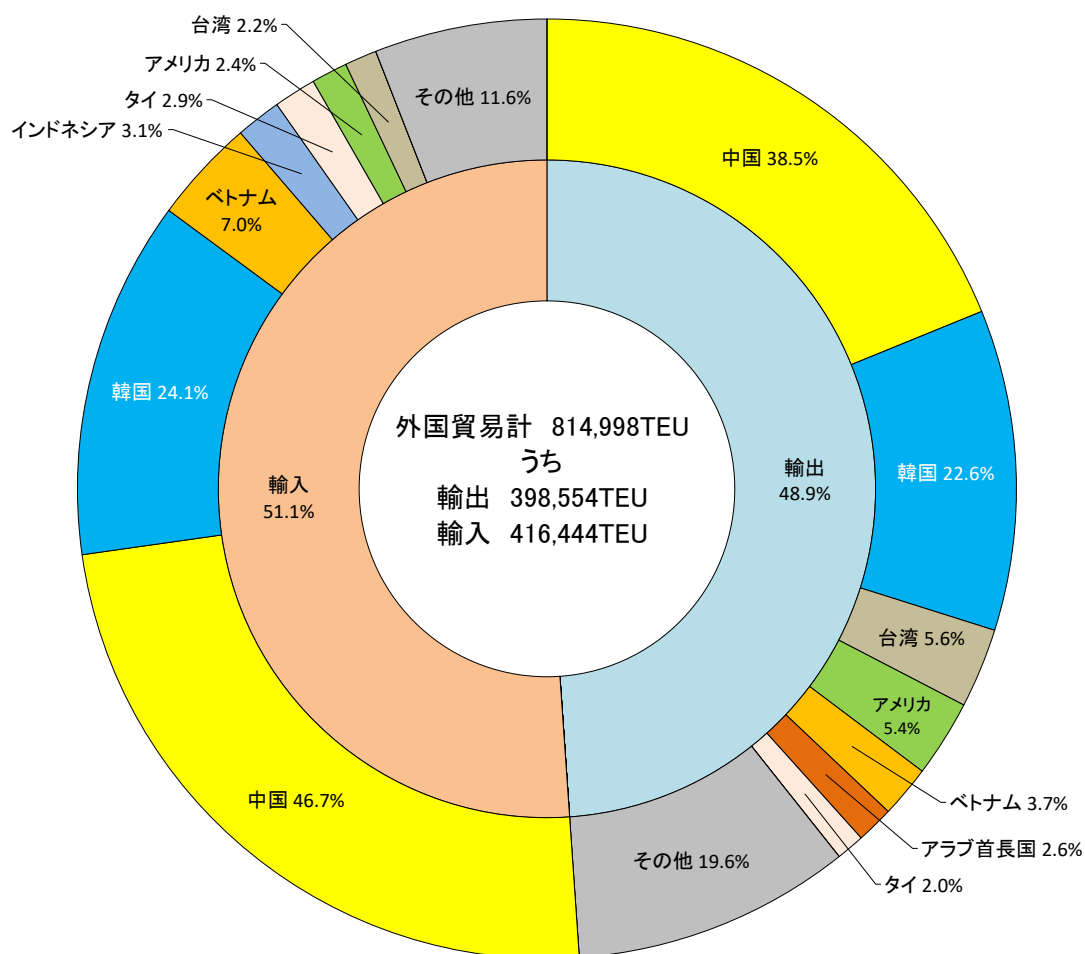
区 分	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	
					数 量	前年比
博多港全体	920,149	953,548	960,085	893,301	890,026	99.6%
輸移出	451,920	471,276	472,708	441,499	439,944	99.6%
輸移入	468,229	482,272	487,377	451,802	450,082	99.6%
うち外国貿易	848,612	882,199	903,566	832,133	814,998	97.9%
輸 出	409,217	432,810	441,367	406,913	398,554	97.9%
輸 入	439,395	449,389	462,199	425,220	416,444	97.9%
うち内国貿易	71,537	71,349	56,519	61,168	75,028	122.7%
移 出	42,703	38,466	31,341	34,586	41,390	119.7%
移 入	28,834	32,883	25,178	26,582	33,638	126.5%

【国際海上コンテナ取扱個数の推移】



(2) 外国貿易 (ダイレクト)

① 相手国別

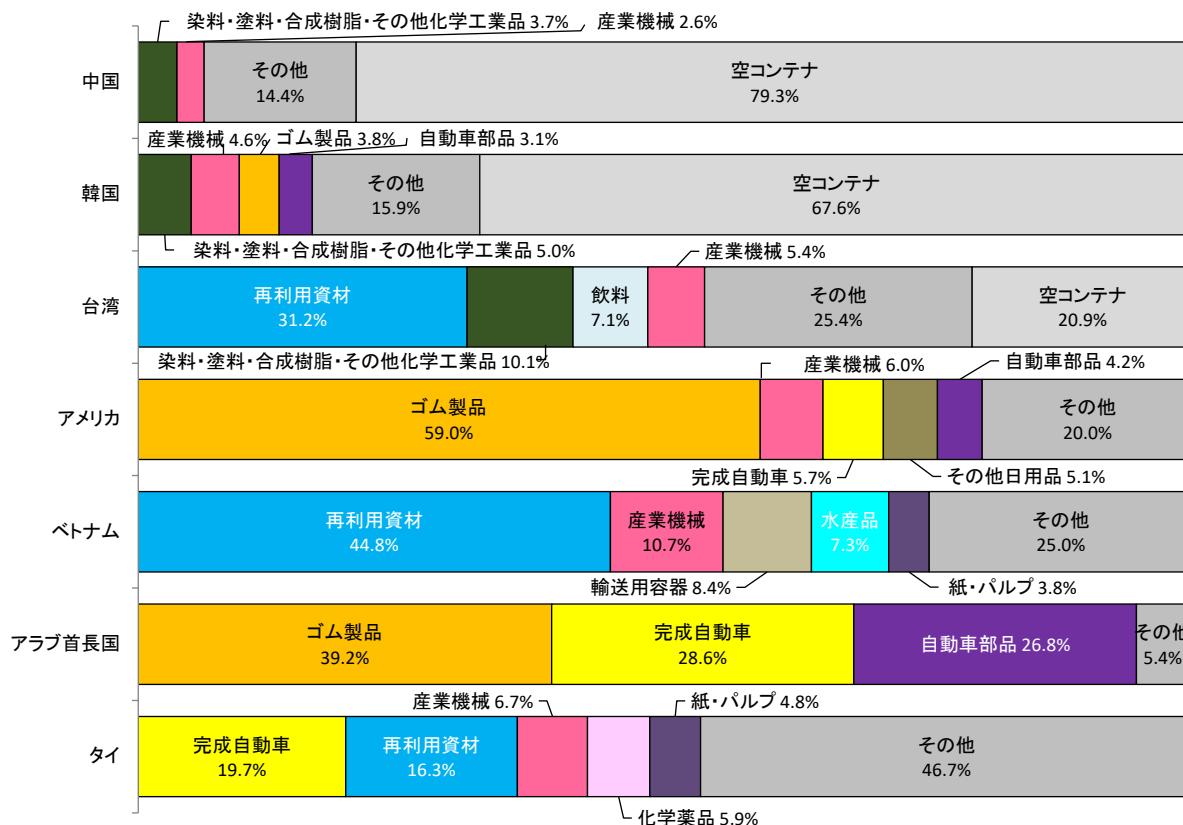


※端数処理のため、合計が100%にならない場合がある。

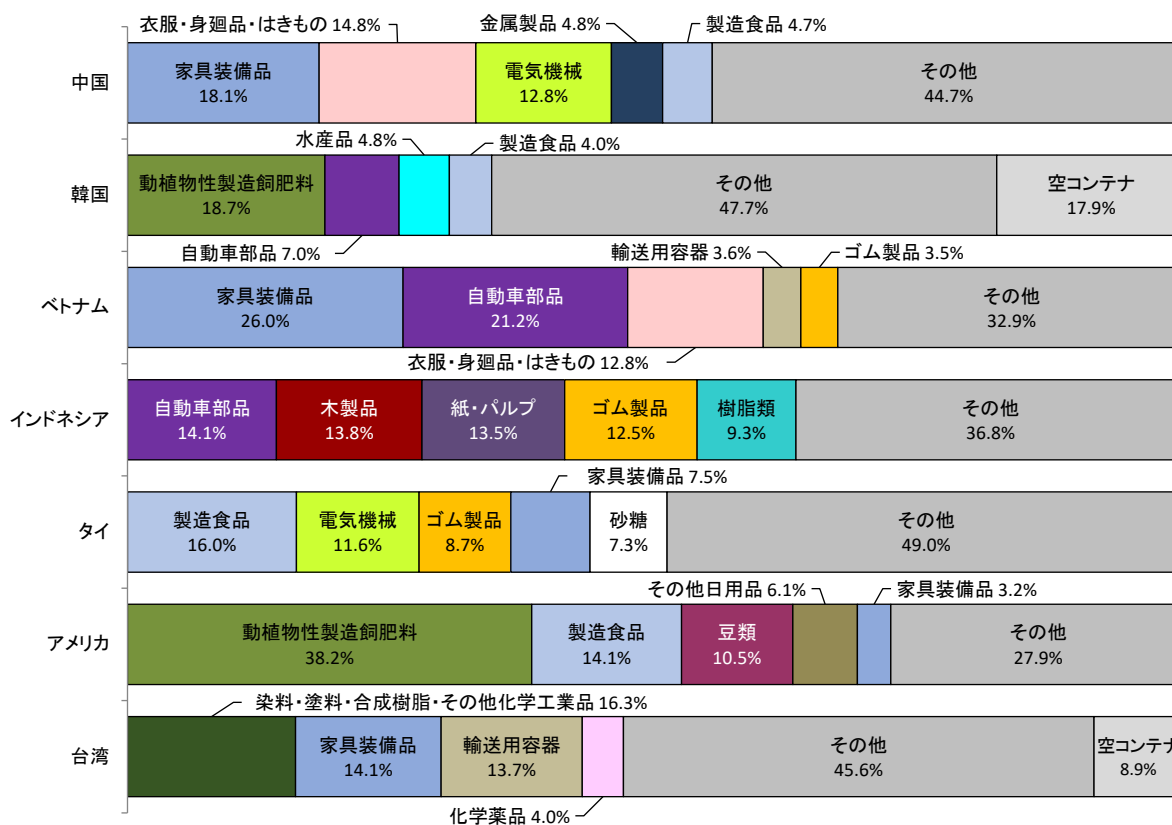
(単位: TEU)

順位	輸出			輸入		
	最終船卸国	貨物量	構成比	最初船積国	貨物量	構成比
1	中国	153,527	38.5%	中国	194,435	46.7%
2	韓国	89,906	22.6%	韓国	100,536	24.1%
3	台湾	22,344	5.6%	ベトナム	29,232	7.0%
4	アメリカ	21,617	5.4%	インドネシア	12,732	3.1%
5	ベトナム	14,563	3.7%	タイ	11,931	2.9%
6	アラブ首長国	10,457	2.6%	アメリカ	10,130	2.4%
7	タイ	7,958	2.0%	台湾	9,040	2.2%
8	マレーシア	7,628	1.9%	フィリピン	6,960	1.7%
9	中国(ホンコン)	6,381	1.6%	マレーシア	6,566	1.6%
10	フィリピン	5,174	1.3%	中国(ホンコン)	4,486	1.1%
—	上記以外その他	58,999	14.8%	上記以外その他	30,396	7.3%
	合計	398,554	100.0%	合計	416,444	100.0%

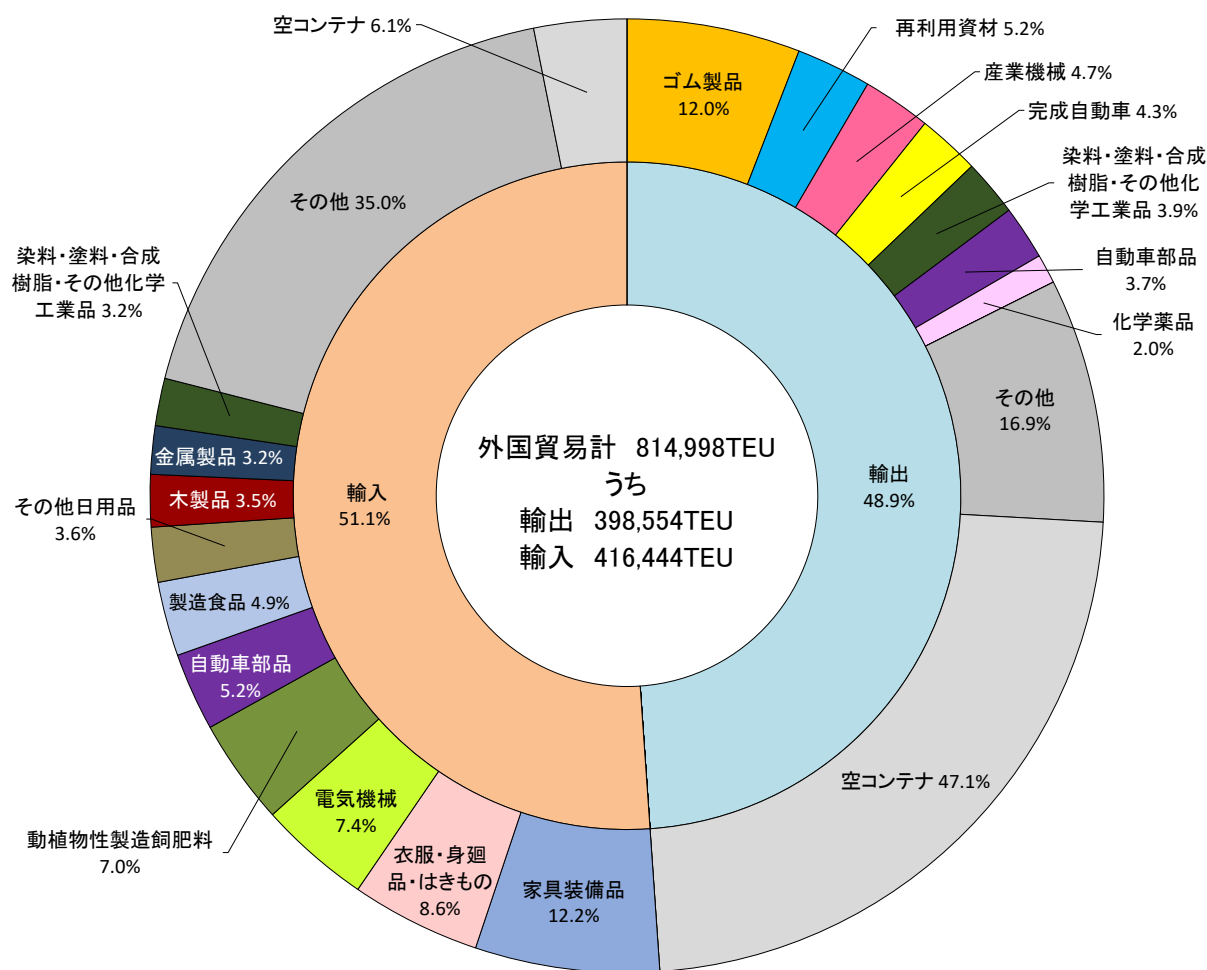
ア. 輸出



イ. 輸入



② 品種別

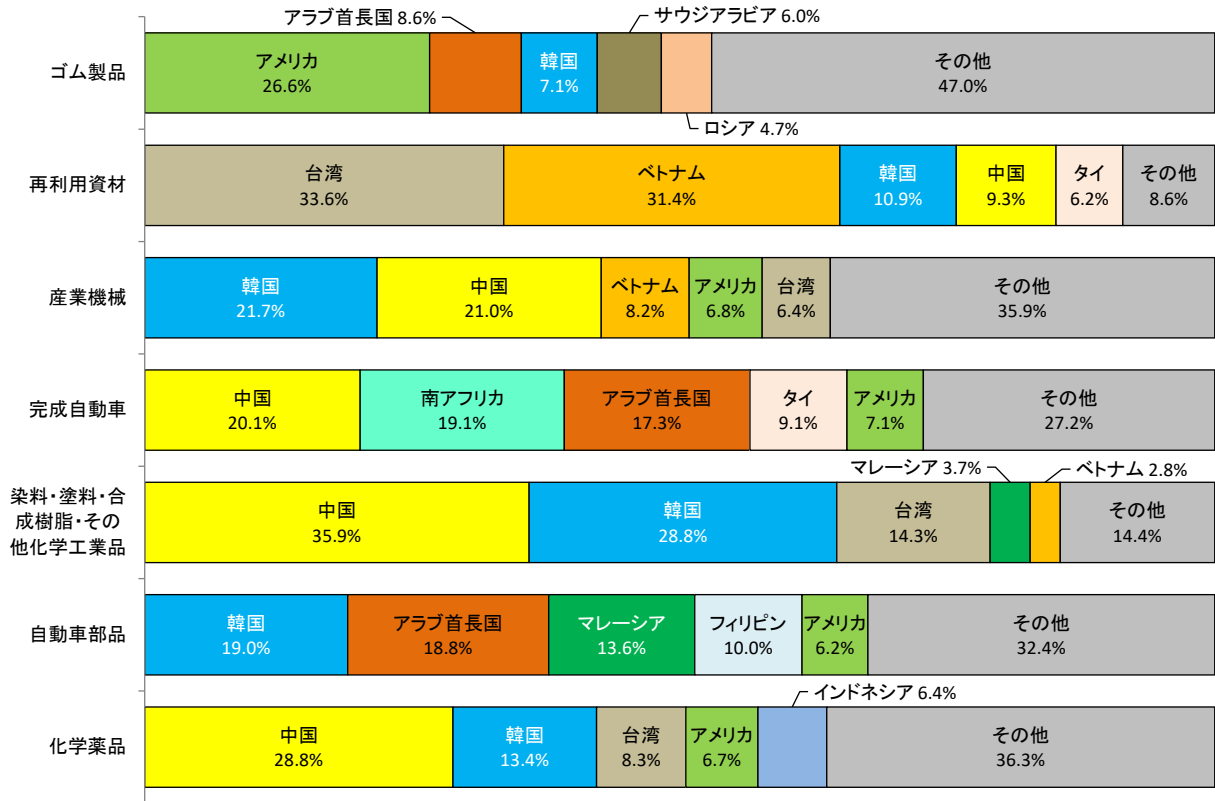


※端数処理のため、合計が100%にならない場合がある。

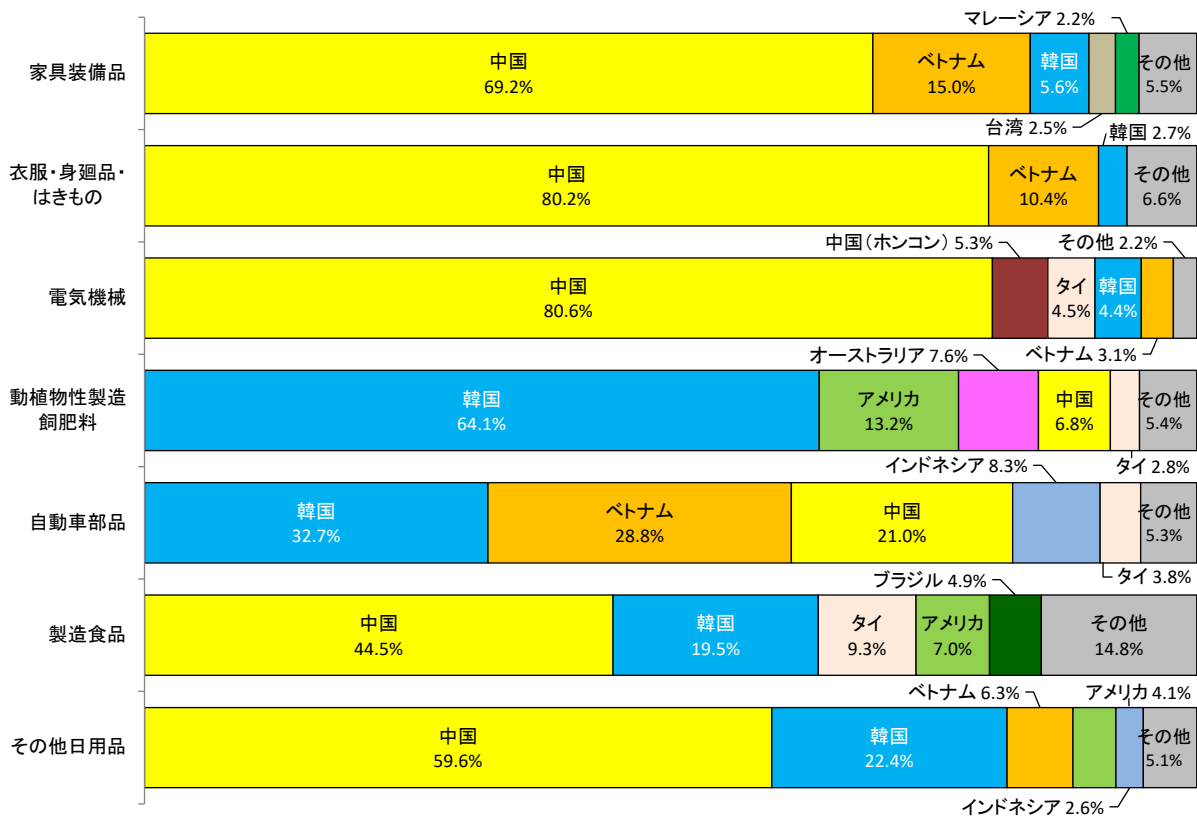
(単位: TEU)

順位	輸出			輸入		
	品 種	貨物量	構成比	品 種	貨物量	構成比
1	ゴム製品	47,864	12.0%	家具装備品	50,873	12.2%
2	再利用資材	20,757	5.2%	衣服・身廻り品・はきもの	35,869	8.6%
3	産業機械	18,902	4.7%	電気機械	30,938	7.4%
4	完成自動車	17,270	4.3%	動植物性製造飼肥料	29,249	7.0%
5	染料・塗料・合成樹脂・その他化学工業品	15,685	3.9%	自動車部品	21,536	5.2%
6	自動車部品	14,907	3.7%	製造食品	20,528	4.9%
7	化学薬品	8,103	2.0%	その他日用品	15,137	3.6%
8	二輪自動車	6,865	1.7%	木製品	14,412	3.5%
9	輸送用容器	5,675	1.4%	金属製品	13,331	3.2%
10	取合せ品	5,388	1.4%	染料・塗料・合成樹脂・その他化学工業品	13,119	3.2%
—	上記以外その他	49,545	12.4%	上記以外その他	145,867	35.0%
—	空コンテナ	187,594	47.1%	空コンテナ	25,586	6.1%
	合 計	398,554	100.0%	合 計	416,444	100.0%

ア. 輸出

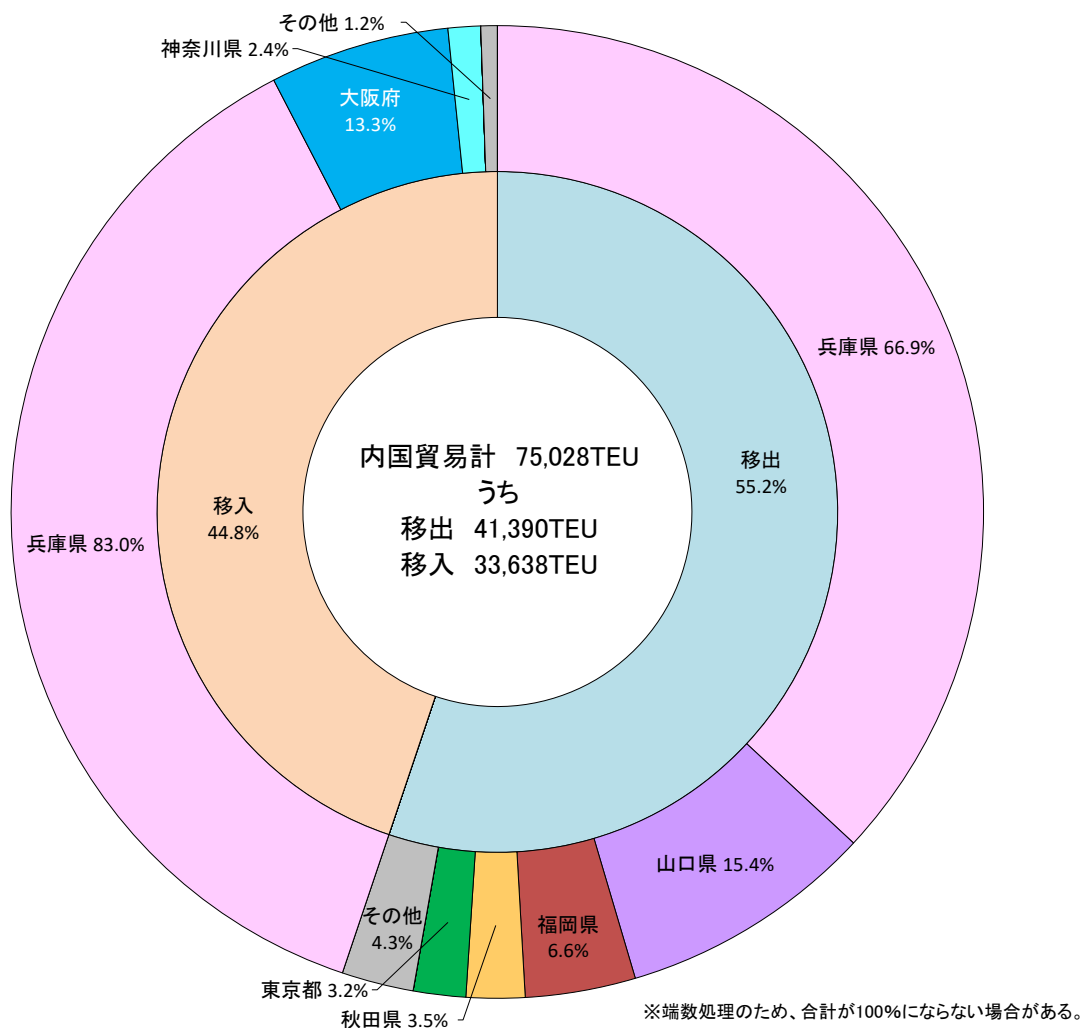


イ. 輸入



(3) 内国貿易（フィーダー）

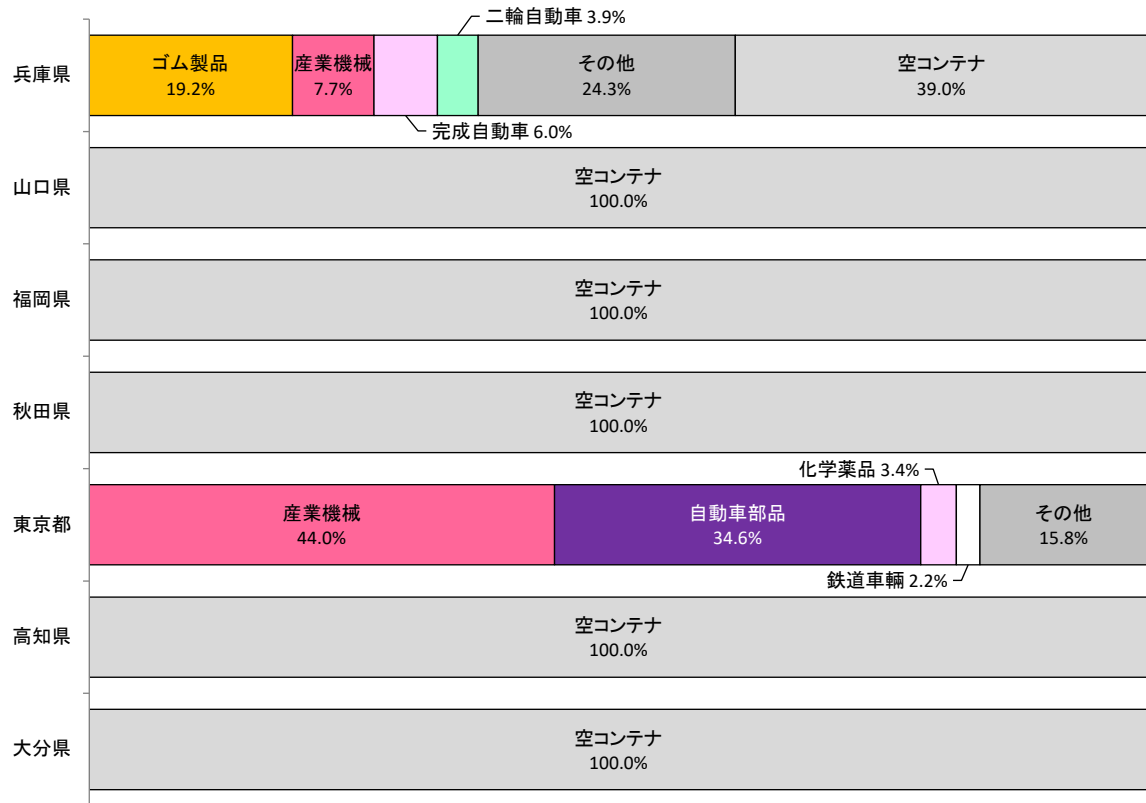
① 都道府県別



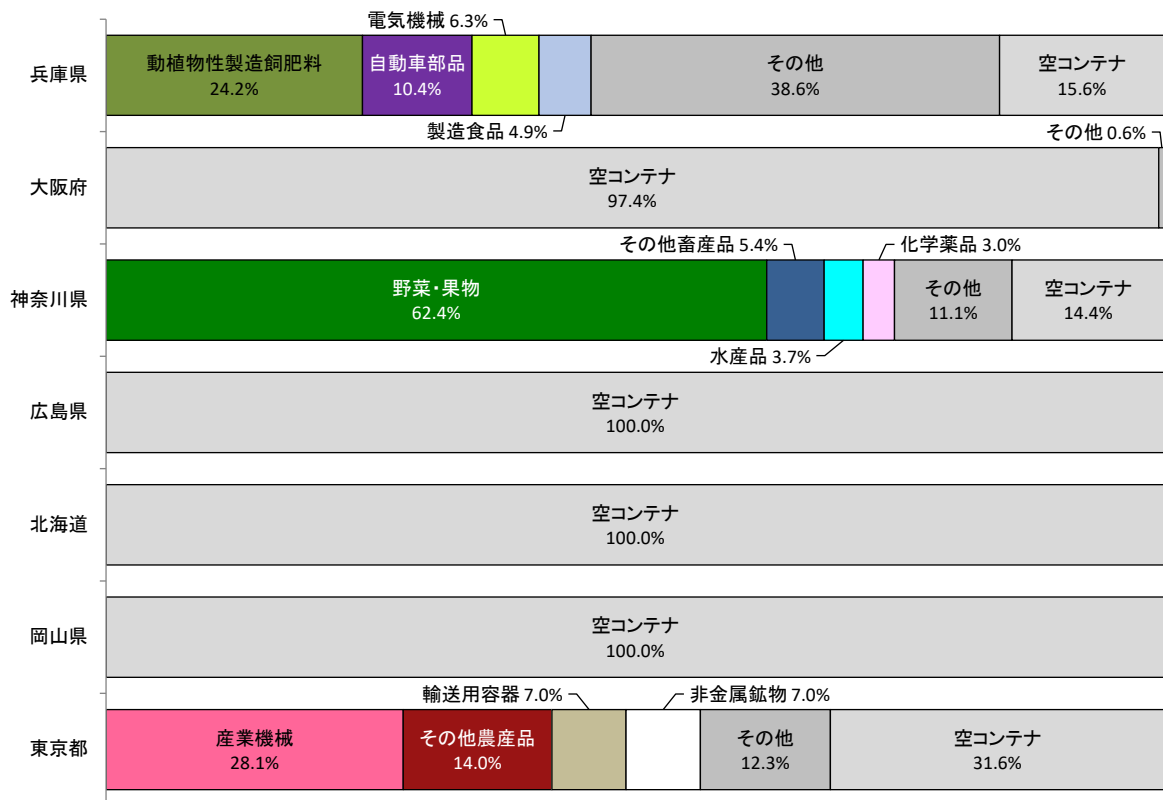
(単位: TEU)

順位	移出			移入		
	仕向都道府県	貨物量	構成比	仕出都道府県	貨物量	構成比
1	兵庫県	27,698	66.9%	兵庫県	27,930	83.0%
2	山口県	6,381	15.4%	大阪府	4,488	13.3%
3	福岡県	2,750	6.6%	神奈川県	811	2.4%
4	秋田県	1,462	3.5%	広島県	135	0.4%
5	東京都	1,306	3.2%	北海道	66	0.2%
6	高知県	402	1.0%	岡山県	60	0.2%
7	大分県	383	0.9%	東京都	57	0.2%
8	愛知県	274	0.7%	福岡県	57	0.2%
9	宮崎県	237	0.6%	鹿児島県	22	0.1%
10	鹿児島県	179	0.4%	大分県	12	0.0%
	上記以外その他	318	0.8%	上記以外その他	0	0.0%
	合計	41,390	100.0%	合計	33,638	100.0%

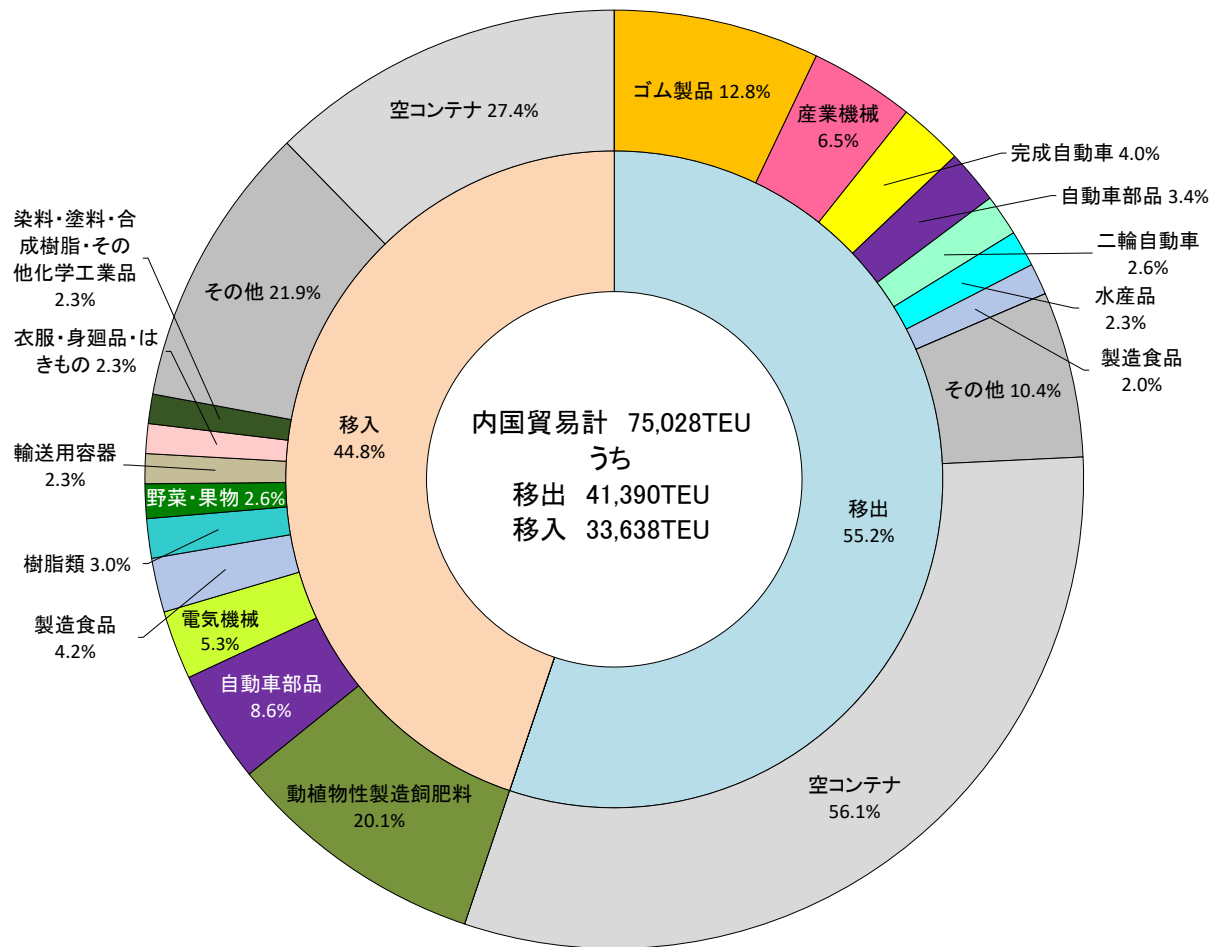
ア. 移出



イ. 移入



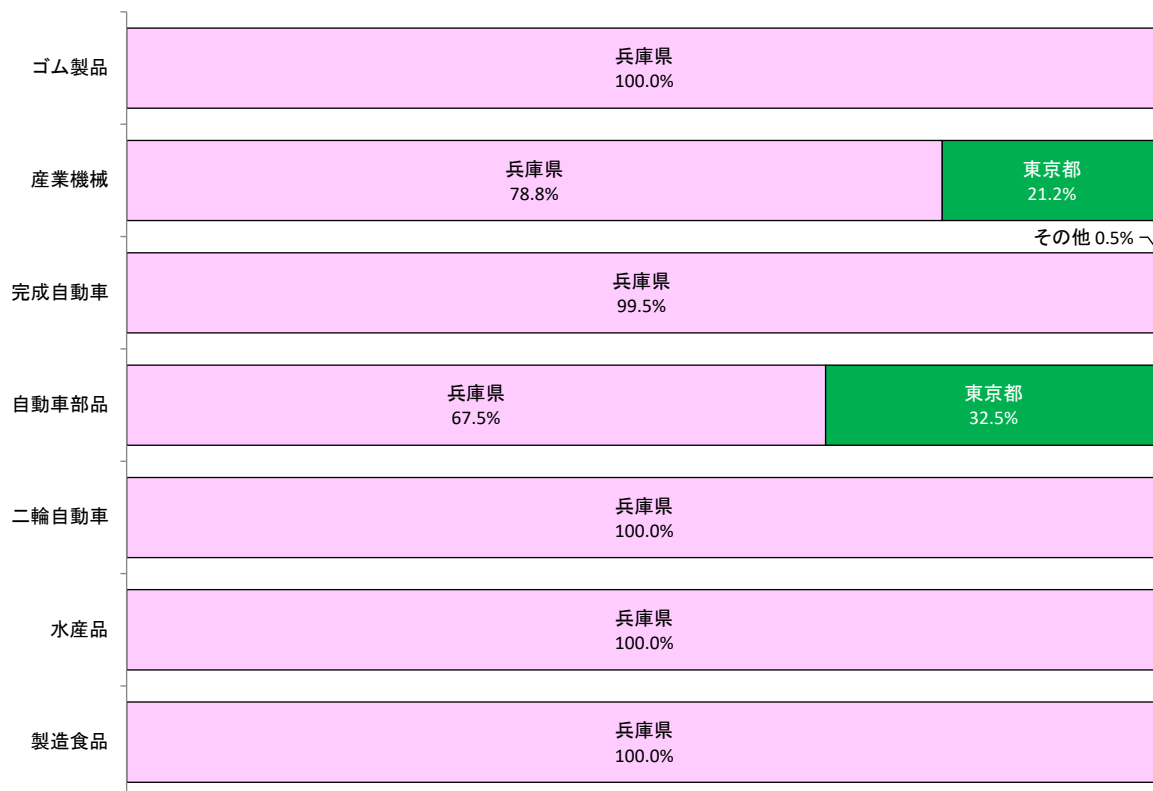
② 品種別



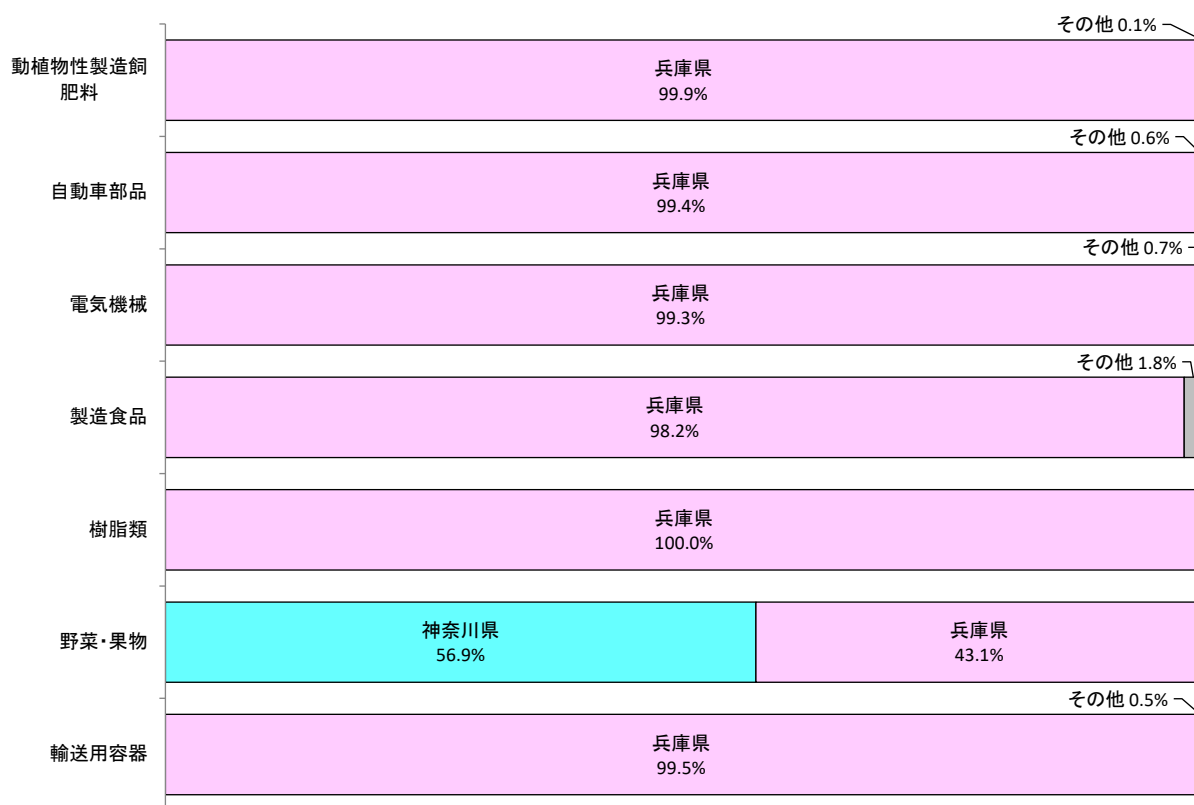
(単位: TEU)

順位	移出			移入		
	品 種	貨物量	構成比	品 種	貨物量	構成比
1	ゴム製品	5,317	12.8%	動植物性製造飼肥料	6,771	20.1%
2	産業機械	2,707	6.5%	自動車部品	2,907	8.6%
3	完成自動車	1,668	4.0%	電気機械	1,780	5.3%
4	自動車部品	1,392	3.4%	製造食品	1,401	4.2%
5	二輪自動車	1,068	2.6%	樹脂類	1,019	3.0%
6	水産品	934	2.3%	野菜・果物	889	2.6%
7	製造食品	815	2.0%	輸送用容器	771	2.3%
8	再利用資材	774	1.9%	衣服・身廻品・はきもの	768	2.3%
9	化学薬品	579	1.4%	染料・塗料・合成樹脂・その他化学工業品	759	2.3%
10	染料・塗料・合成樹脂・その他化学工業品	533	1.3%	その他畜産品	663	2.0%
—	上記以外その他	2,401	5.8%	上記以外その他	6,695	19.9%
—	空コンテナ	23,202	56.1%	空コンテナ	9,215	27.4%
	合 計	41,390	100.0%	合 計	33,638	100.0%

ア. 移出



イ. 移入



4. 国内海上コンテナ

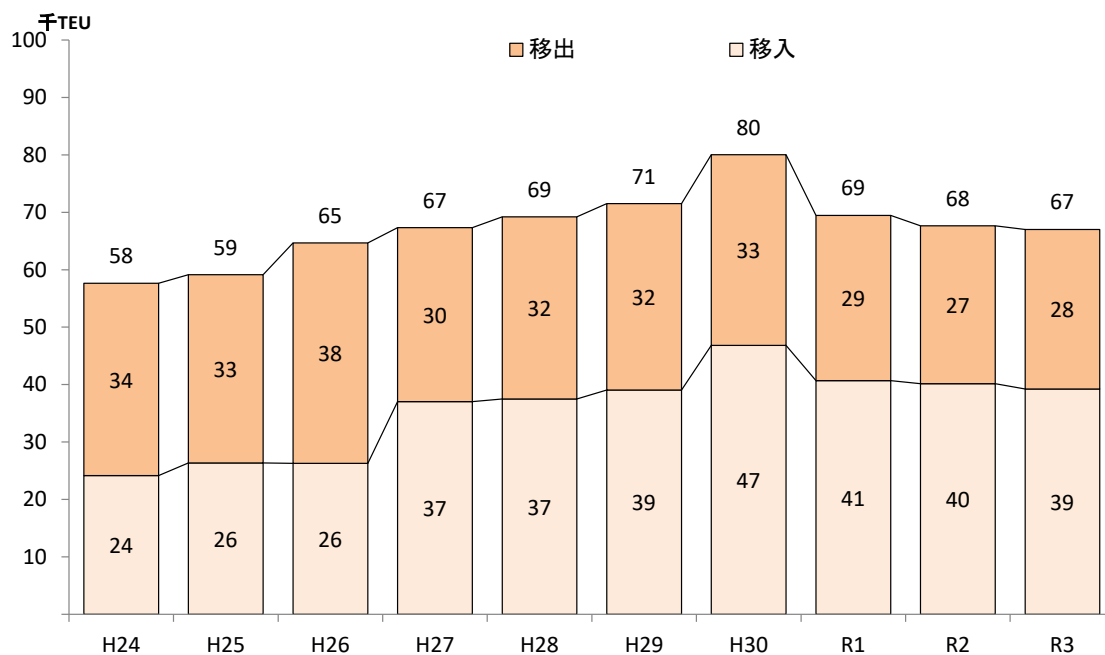
○ 国内海上コンテナ取扱個数の推移

国内海上コンテナ取扱個数は、博多港全体で 67,025TEU（前年比 99.1%）であった。うち、移出は 27,793TEU（同 101.1%）、移入は 39,233TEU（同 97.7%）であった。

（単位：TEU）

区分	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	
					数量	前年比
博多港全体	71,498	80,021	69,461	67,658	67,025	99.1%
移出	32,462	33,192	28,772	27,492	27,793	101.1%
移入	39,036	46,829	40,689	40,166	39,233	97.7%

【国内海上コンテナ取扱個数の推移】



5. フェリー航送車両トン数

○ フェリー航送車両トン数の推移

（単位：トン）

区分	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	
					数量	前年比
移出入計	2,475,885	2,602,335	2,270,965	2,061,665	2,057,175	99.8%
移出	1,223,135	1,348,095	1,149,520	1,030,655	1,054,950	102.4%
移入	1,252,750	1,254,240	1,121,445	1,031,010	1,002,225	97.2%

6. 船舶乗降人員

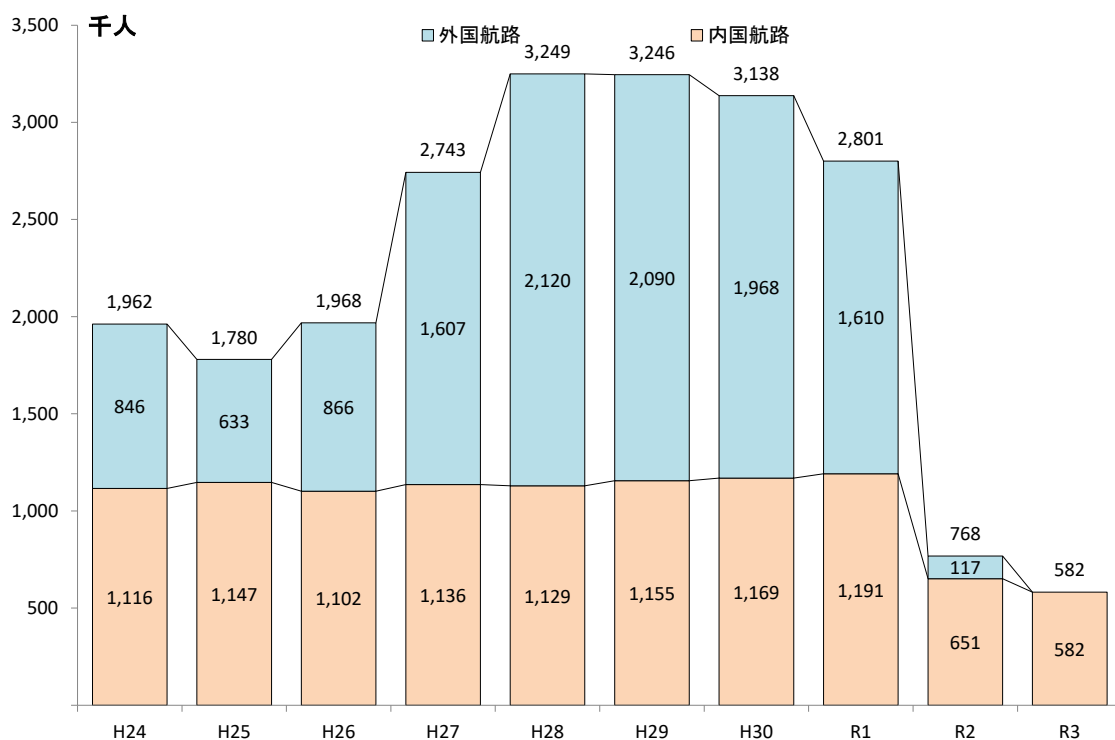
(1) 船舶乗降人員数の推移

船舶乗降人員数は、博多港全体で 581,889 人(前年比 75.8%)であった。うち、外国航路は 0 人(皆減)、内国航路は 581,889 人(同 89.4%)であった。

(単位:人)

区分	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	
					人員	前年比
博多港全体	3,245,514	3,137,545	2,800,804	767,927	581,889	75.8%
乗込人員	1,636,975	1,582,811	1,413,963	386,288	298,234	77.2%
上陸人員	1,608,539	1,554,734	1,386,841	381,639	283,655	74.3%
うち外国航路	2,090,345	1,968,427	1,609,678	116,901	0	皆減
乗込人員	1,042,757	981,314	802,074	57,598	0	皆減
上陸人員	1,047,588	987,113	807,604	59,303	0	皆減
うち内国航路	1,155,169	1,169,118	1,191,126	651,026	581,889	89.4%
乗込人員	594,218	601,497	611,889	328,690	298,234	90.7%
上陸人員	560,951	567,621	579,237	322,336	283,655	88.0%

【船舶乗降人員数の推移】



(2) うち外国航路船舶乗降人員数の推移

外国航路の乗降人員数のうち、韓国航路は0人(皆減)、不定期航路は0人(皆減)であった。

(単位:人)

区 分	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	
					人 員	前年比
外国航路全体	2,090,345	1,968,427	1,609,678	116,901	0	皆減
乗込人員	1,042,757	981,314	802,074	57,598	0	皆減
上陸人員	1,047,588	987,113	807,604	59,303	0	皆減
うち韓国航路	406,513	366,870	263,572	26,158	0	皆減
乗込人員	201,291	180,756	130,138	12,376	0	皆減
上陸人員	205,222	186,114	133,434	13,782	0	皆減
うち不定期航路	1,683,832	1,601,557	1,346,106	90,743	0	皆減
乗込人員	841,466	800,558	671,936	45,222	0	皆減
上陸人員	842,366	800,999	674,170	45,521	0	皆減

【外国航路船舶乗降人員数の推移】

